

編 集 後 記

我々の小児保健協会が設立して、今年10年を迎えることになりました。光陰矢の如し、と云いますが全く早いものです。協会設立準備の幹事会がもたれ、そして協会発足、沖縄の小児保健に大きな一頁を記し、我々一人一人が大きく胸をふくらませたのが、つい、この間のような気がします。

この10年間で、我々の小児保健協会は大きく成長し、活動も地に着いた感があります。10周年を記念して何かやろう、ということが理事会でもちあがり、はからずも、不肖私が企画の大任を仰せつかりました。当時、協会副会長の原實先生、協会設立の立役者であった稲福盛輝先生、それに、安次嶺馨先生、仲里幸子さん、県予防課の大城清子さんにメンバーに加っていただき、1月28日に第1回10周年記念事業準備委員会を開き、企画を練りました。そして、10周年記念式典を挙げることに、10周年記念誌を発刊すること、10周年記念特別育児講演会を開くこと、こどもの健康についてシリーズで新聞に連載すること、などが申し合されました。その後、数回にわたって委員会を開き、10周年記念事業は実現の運びとなりました。記念誌発刊に際し、県知事を始め、県医師会長、県市長会長、県町村会長、更には、村上日本小児保健協会会長からお祝いのご言葉をいただきました。又、当協会設立を推進して下さいました元東京大学、

前日本女子大学教授の船川幡夫先生、この10年間、先島地区の乳幼児健診を始め、沖縄の小児保健のために数々の御指導、御尽力をいただきました東京大学母子保健学教授の平山宗宏先生を始め、先島乳幼児健診班の各先生方から、お励ましや示唆に富む、貴重なご意見などをお寄せいただき、ここに心から感謝を申しあげる次第です。表紙は、当協会のシンボルマークをデザインしていただきました琉球大学教授安次富長昭先生によるものです。ここに重ねて感謝の意を表したいと思います。

編集にあたってご助言いただきました若夏社の山川岩美氏、印刷を引き受けていただきました沖縄県厚生事業協会コロニー印刷所の御労苦に対し、感謝の意を表わしますとともに、記念誌に寄せられました会員各位からの数々の原稿、又、編集作業にひとかたならぬ骨折りをいただいた棚原、仲里両事務局職員に心からお礼を述べたい。お蔭さまで、沖縄県小児保健協会10周年記念誌がここに完成しました。当協会が10周年を契機に、沖縄の小児保健のために更に飛躍することを、会員各位とともに決意を新たにしたいと思います。

文責 小渡

編集委員

小渡 有明 稲福 盛輝 原 實
安次嶺 馨 仲里 幸子 大城 清子

沖縄県小児保健協会の10年

発 行 昭和58年7月30日
発 行 者 (社)沖縄県小児保健協会
那覇市久茂地1-2-1
電 話 (0988) 63-8462
印 刷 沖縄コロニー印刷
電 話 (0988) 77-3344
